

令和6年2月5日

福生市長 加藤育男様

福生市特別職報酬等審議会

会長 柳田治子

特別職の報酬等の額について（答申）

令和5年11月27日付け、福総職発第181号で諮問のあったこのことについて、別紙のとおり答申します。

1 審議の内容

本審議会は、市長から市議会の議員の報酬の額及び額を改定する場合の実施時期について諮問を受け、別表のとおり開催した会議において厳正かつ公正な見地に立って慎重に審議を行いました。

審議に当たっては、特別職の職務・職責を考慮しながら、他団体における報酬等の状況や社会経済情勢などの諸情勢、並びに当市の財政状況などについて、審議会資料を検討材料とし、多角的に審議検討を進めました。

まず、市議会議員については、市民生活の安定と福祉の向上等のためにその職務遂行が期待される場所であり、都内 26 市の特別職の報酬等の状況と比較しながら、その職責や実績等について審議しました。

次に、近年の社会経済情勢では、消費者物価指数（東京都区部）の推移を見ると、直近 1 年間の平均値は令和 2 年の基準値から上昇していることや、東京都の最低賃金も毎年引き上げられていることなどから、景気は緩やかながらも継続的に回復基調にあることが確認できました。

また、職員の給与等の改定状況では、人事院勧告及び東京都人事委員会勧告を踏まえた一般職職員の給与改定、会計年度任用職員や各行政委員会委員の報酬額の改定についてそれぞれ引き上げられてきたことが確認できました。

最後に、本市の財政状況を見てみますと、財政力指数は依然として低いものの、経常収支比率や公債費負担比率等の財政指標は健全な数値となっており、市債残高や基金残高、実質収支などから見ても安定した財政状況であると判断できます。

このような諸状況を考慮し、平成 7 年度以降、議員報酬の額について改定が長期間行われていないことなど総合的に勘案し、適正な報酬等の水準とするために、本審議会の意見を次項のとおりとします。

2 本審議会の意見

(1) 市議会の議員の報酬の額について

市議会の議員は市民から直接選挙された非常勤の特別職ではありますが、地方分権が進み、市政の両輪の一つである市議会の果たす役割と責任はますます重要になっております。

また、議員1人の職責が重くなっている中、議員活動に専念できるように配慮し、優秀な人材を確保していくことも必要であります。

しかしながら、前回の市議会議員選挙における立候補者の状況からは、全国的な傾向でもある議員のなり手不足が懸念されます。また、専門議員も増加しており、報酬とはいえ議員の生活給となっている点を考慮する必要もあります。

このような状況下において、市議会の議員の報酬は、その職務と職責に対応すべきであることから、類似団体の平均並みに引き上げる必要があると判断し、審議会としては全委員一致で市議会の議員の報酬について引き上げることと決定いたしました。

なお、改定幅については、市民感情や財政状況などを考慮し、類似団体平均を基準に考えるべきという意見などを鑑み、次のとおりと考えます。

区 分	現行の額（円）	改定後の額（円）	改定率（％）
議 長	527,000	543,000	3.0
副議長	471,000	485,000	3.0
常任委員会委員長	454,000	467,000	2.9
議会運営委員会 委員長	454,000	467,000	2.9
特別委員会委員長	454,000	467,000	2.9
議 員	447,000	460,000	2.9

(2) 額を改定する場合の実施時期

改定の時期については、令和6年4月1日から実施することが適切であると考えます。

3 その他（附帯意見）

- (1) 市長においては、特別職の報酬について、今後も社会情勢及び都内 26 市等の動向等を見ながら考察する必要があるため 1 任期中に少なくとも 1 度は本審議会に諮問を行っていただくことを望みます。
- (2) 市議会の議員の報酬を増額するに当たっては、市民負担軽減の観点から、市議会において議員定数の削減を検討することを望みます。
- (3) 市議会の議員においては、今まで以上に議員活動の透明性を図るとともに、様々な議会改革の推進に取り組んでいただくことを望みます。

別表

回	開催日	審議内容
第1回	令和5年11月27日	1 委員の任命 2 会長の互選及び職務代理者の指定 会長 柳田治子 職務代理者 山下真一 3 審議事項の諮問 4 資料説明 5 審議
第2回	令和5年12月15日	1 追加資料の提出と説明 2 審議 報酬額等の改定について
第3回	令和5年12月27日	1 追加資料の提出と説明 2 審議 報酬額等の改定について 答申書について

(検討資料)

- 1 特別職報酬等各市町村状況
- 2 26市の市長・副市長・教育長給料額順位
- 3 26市の議長・副議長・常任委員長・議員報酬額順位
- 4 特別職報酬等各市状況（人口10万人未満）
- 5 福生市と25市及び人口10万人未満市との比較
- 6 福生市特別職の報酬等改定状況（平成以降）
- 7 特別職と一般職の年間給与額比較
- 8 近隣市及び人口10万人未満市の議員数
- 9 平成30年度から令和4年度までの市議会開催状況
- 10 26市の報酬等改定実施状況
- 11 福生市の財政状況等（1 財源別収入状況）
- 12 福生市の財政状況等（2 性質別歳出の状況）
- 13 福生市の財政状況等（3 主な財政指標等）
- 14 福生市の財政状況等（4 基金及び市債の現在高）
- 15 令和4年度 財政力指数等の状況
- 16 令和4年度 財政力指数等の状況（2）
- 17 物価の動向
- 18 会計年度任用職員報酬の推移
- 19 各行政委員会委員報酬の推移

(追加資料)

- 1 第1回福生市特別職報酬等審議会 議事要旨
- 2 【試算】議員報酬額の時給換算資料
- 3 26市における特別職の特別給の支給月数一覧

- 4 政務活動費等各市状況
- 5 第2回特別職報酬等審議会の要旨
- 6 人口10万人未満市の議員数からの議員報酬増額幅に関する考察
改定額（案）と特別職報酬等各市状況（人口10万人未満）の比較
- 7 平成31年1月24日 答申書（参考）